

道徳学習指導略案

第4学年2組 合計29名

指導者 渡辺 敬輔

1. 主題名 友達のことを考えて (B 友情・信頼)
2. 教材名 絵はがきと切手
3. ねらい 友達との心の繋がりの大切さを自覚して、お互いに信頼し合い、助け合おうとする気持ちを育てる。
4. 本時の展開

	学習活動(○主な発問◎主発問・予想される児童の反応)	●指導上の留意点 ◇評価
導入	1. 郵便物の大きさと料金の違いについて知る。 ○郵便物の大きさによって郵便料金が違うことを知っていますか。 ・知っている。 ・知らない。	●実物を提示し、郵便料金について理解させる。
展開前段	2. 教材「絵はがきと切手」を読んで、話し合う。 ○絵葉書を受け取ったひろ子はどんな気持ちだったでしょう。 ・正子が絵葉書をくれて、嬉しい。 ・景色がきれいなところだな。 ・正子に会いたい。行ってみたい。 ○間違いを知らせるべきか、知らせないべきか、ひろ子の立場になって考えてみましょう。 <知らせる> ・他の人に送ってしまったら大変。 ・大切な友達だから教える。 ・正子ならこの気持ちをわかってくれる。 <知らせない> ・正子が嫌な思いをする。 ・正子に嫌われたらいやだ。 ・間違っただけを言われても正子は嬉しくない。 ◎ひろ子はどんな気持ちで正子に手紙を書いたのでしょうか。 ・大切な友達だから、優しく教えてあげよう。 ・正子なら分かってくれる。 ・間違いが分かったら正子も言ってほしいはず。 ・やっぱり伝えようか悩む。	●正子がひろ子のことを大切な友達だと思っていることを押さえる。 ●PCのムーブノートアプリを用いて「知らせる、知らせない」の二択を選び、その理由となる気持ちを入力する。 ・自分と似ている考えには印を付ける。印が付いているものはクラスの中で似ていた意見として教師が紹介する。 ・自分と違った意見で自分の考えが広がったものをクラスで紹介する。 ●どちらか一方の考えが正しいかを決めるのではなく、両方の考えに相手を思いやる気持ちがあることを押さえる。 ●どうして悩むのか補助発問をする。
展開後段	3. 自分の生活を振り返って考える。 ○今日の学習から、友達について考えたことを自分を振り返りながら書きましょう。 ・友達に遠慮することがあった。 ・言いたいことや間違いを伝えることも大切だ。 ・これから思ったことや間違いは伝えようと思う。	◇友達との関わり方について、自分の経験を振り返りながら考えを書いている。 (ワークシート)
終末	4. 友達についての詩を読み聞かせる。	●谷川俊太郎 『ともだち』を読み、余韻を残して終わる。

